

会話、勉強、遊び、読書など1日の殆どの時間を過ごすリビングを最大限に明るく広げ、寝室は数も広さもミニマムにした「リビ充」間取りの典型例である。新規の壁や建具は設置せずDIYの余地を残すことで、低コストと住んでからの楽しさとの両立も実現した。

リフォーム前後の写真



①従来の間取りは、キッチンの仕切りと、リビングと和室の間に壁があった。壁がない回遊できる間取りとした。壁の一部の黒板は家族の伝言や、子供達の成長の記録、お絵かきコーナーとして大活躍。照明設備は配線ダクトを2列に配し可変性の高い計画とした。



②LDKとつながるおもちゃコーナー、奥は寝室。おまごどとコーナーのミニキッチン壁から出ているテントの屋根はママのお手製。



③玄関とつながるシューズクローズは自転車も入る大容量のスペース。



④玄関収納を取り払いニッチなゆどりのコーナーへ。

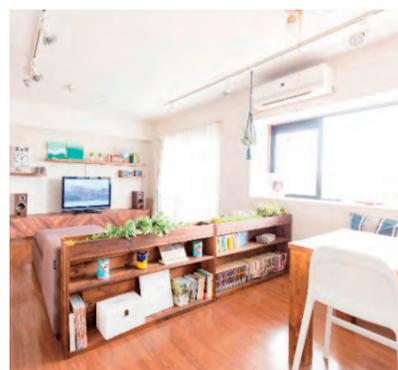


①セミクローズのキッチン



②玄関

③LDから和室



⑤TVボードや家具など夫婦でリメイクを楽しくて製作

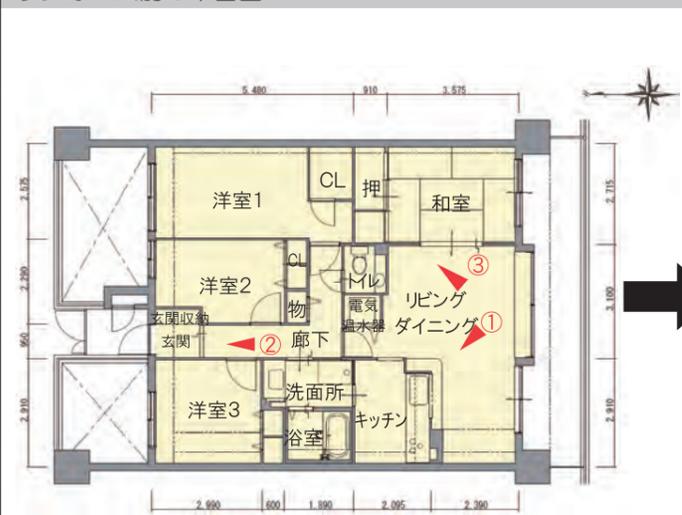
リフォームの動機／設計・施工の工夫点／施主の感想・満足度／住宅の価値を向上させた内容など

<p>&lt;動機&gt; もうすぐ幼稚園の長女、近くで通いやすい環境の中古マンションを購入した夫婦。最上階でながめのいい場所だが、北側は閉鎖的でとても暗い印象の間取り。 開放的で日中明るく過ごせる間取りに変更してほしい。 今までの賃貸では大きな声や生活音を気にして生活していたが、これからは子供たちが大きな声で笑ったり、元気に遊べるよう環境を整えたい。</p>	<p>&lt;工夫点など&gt; ・DIYが趣味で器用な奥さんがライフスタイルにあわせて、簡単なリフォームが出来るよう、空間を作りこまず可変できる計画とした。 ・採光、風の道、回遊性を考慮し洋室の個室を省き収納、水周りエリア以外は間仕切壁を取り緩やかに繋がる計画とした。 &lt;感想&gt;成長を理想の形で見守れる間取りが完成して大満足です。今後は子供と共に成長する家で夫婦でDIYを楽しみます。</p>
---	---

<p>性能向上の特性 省エネ設備機器へ更新、劣化改善、バリアフリー</p>	<p>特に配慮した事項 これからの家族のあり方、どんな家族になりたいか、教育方針は……子供たちが大きくなったら……など「Sファミリー」の理想を形に計画しました。</p>
---	--

所在地	奈良県香芝市	新築竣工年	1996年	築後年数	21年	施工期間	42日間
該当工事床面積	83.3㎡	総工事床面積	83.3㎡	該当部分工事費	580万円	総工事費	580万円
居住者構成	65歳以上：0人 / 15～64歳：2人 / 15歳未満：2人						

リフォーム前の平面図



リフォーム後の平面図



リフォーム部位：■居室/ ■台所/ ■浴室/ ■便所/ ■洗面所/ ■廊下/ □階段/ ■玄関/ □インテリア/ □キッチン共用部分/ □その他